



1\_本選出場者で記念撮影。前列左がグランプリの空師由紀さん(山元町)、中央がフードコーディネーターの落合順子審査員、右が準グランプリの阿子島裕明さん(城南) 2\_緊張の審査 3\_はりねずみコロケは子どもが喜ぶアイデア満載 4\_親子でコンテストに参加

## グランプリに輝いたのは うーめんとチーズ、塩こうじの 意外な組み合わせ

### 第2回わが家自慢のうーめんコンテスト

【表紙写真説明】



- ①カマンベールのつけうーめん  
with塩こうじ卵と塩こうじしめじ
- ②ヘルシー時短!  
ベジタブルポタージューめん  
カレー風味の焼豚を添えて
- ③仙台油麩と長ねぎのあんかけうーめん
- ④はりねずみコロケ&  
うーめんのバリバリサラダ
- ⑤青じそと梅のうーめん
- ⑥イタリア風だしかけうーめん
- ⑦うーめんキッシュ
- ⑧かつおうーめん
- ⑨シーチキン和風マヨネーズ和え

**7** 月21日、白石温麵を使ったメニューを競う「わが家自慢のうーめんコンテスト」が中央公民館で開催されました。県内外から52人が応募し、レシピ審査で選ばれた9人が本選に出場。フードコーディネーターや地元温泉旅館の代表など7人が、味や彩り、ユニークさなどを審査した結果、チーズと塩こうじで漬けたゆで卵・しめじを乗せた「カマンベールのつけうーめん」がグランプリ。普段冷蔵庫に入っている食材をミキサーにかけて付けだれにした「ベジタブルポタージューめん」が準グランプリに輝きました。主催した奥州白石温麵協同組合の吉見光宣理事長は「うーめんで楽しい食卓にしてほしい」、風間市長も「このレシピを皆さんの手で全国に発信してください」と、わが家自慢のうーめん料理を通して、白石温麵がさらに広く愛されることを願いました。

- コンテスト結果&本選出場者のレシピを公開  
仙台タウン情報machico  
<http://pages.machico.mu/shiroishi-umen/report.html>
- コンテストの様子を動画で紹介  
動画で巡る白石発見ブログ「Loven'白石!」  
<http://lovensiroisi.jugem.jp/>

## ボランティア活動に挑戦! 中学生・高校生チャレンジボランティア



(上) 車いすバスケットボールの選手たちと記念撮影  
(下) 支援物資の配布を行う生徒たち

**夏** 休みを利用してボランティア活動を体験してもらおうと、白石市社会福祉協議会が「チャレボラ(中学生編・高校生編)」を開催しました。7月21日、白石高校・白石工業高校・蔵王高校に通う生徒11人が山元町を訪れ、仮設住宅への支援物資配布などを行い、被災地の今を体験しました。また、8月1日、市内の中学生24人が仙台市を訪れ、ロンドンパラリンピックに出場する車いすバスケットボール日本代表選手と交流したり、盲導犬との歩行を体験したりしました。生徒たちは、さまざまな場所での人との出会いやふれあいを通して、それぞれが思いを新たにする機会となりました。

**8** 月15日、ロンドンオリンピック競泳女子200mバタフライに出場し銅メダルを獲得した星奈津美さんが、スパッシュランドしろいしでの合宿のため白石を訪れました。この日は、星さんのメダル獲得を祝おうと風間市長や施設利用者など約80人が、星さんと星さんを支えた強化コーチの原田良勝さんを出迎え、お祝いセレモニーが開催されました。

2人は、スウィン大教スイミングスクールの合宿に合流する。ため、帰国後ほとんど休む間もなく白石へ。突然の歓迎に驚きながらも、たくさんの人たちからの歓迎の拍手と、「おめでとう」「感動をありがとう」などの大きな歓声に、笑顔で応えていました。

出迎えた風間市長は、「星選手のメダル獲得は、宮城県をはじめ被災地に勇気と希望を与え、心強い励みになりました」とあいさつ。星さんは「たくさんの方々の声援がありありがとうございます。スパッシュランドに初めて来たのは高校1年生の時。それから毎年、ここで練習を重ねてきました。ここに来るたび、宮城の人たちの温かさを感じています。銅メダルを持って帰ってきて、皆さんの前で報告することができたことをうれしく思っています。日本代表チームはロンドンオリンピックでたくさんメダルを獲得することができました。東日本震災で被災された方々に、少しでも勇気と希望を与えられたのであれば、私たちもうれしく思います。金メ

ダルを目指して臨んだので、悔しさもあり、満足しているわけではありませんが、銅メダルを獲得して、一定の成果を出せたことは良かったと思っています。4年後のリオデジャネイロオリンピックに向けて、これからもスパッシュランドを利用させてもらって、「リオで金」を目指します」と話しました。北京オリンピック10位の屈辱を晴らそうと臨んだロンドン。星さんは過去の実績を問わない一発勝負で見事メダルを獲得し、4年後のリオデジャネイロオリンピックに向けて、コーチの原田さんとともに再び練習をスタートさせました。4年後のリオデジャネイロは、いったいどんなドラマがまっているのか。今から楽しみです。

## あきらめなければ想いはかなう!

昨年7月に行われた世界選手権は100分の1秒差でメダルを逃しました。どんぞりまで落ちたら、はい上がりのしかない。この精神で星と一緒にロンドンオリンピックに臨みました。星はバセドウ病という病を乗り越え、強化練習にも耐えて、星らしいレースでメダルを獲得してくれました。あきらめなければ想いはかなう! そんな感動を覚えたオリンピックでした。第2の地元のつもりでこれからもスパッシュランドを利用し、次を目指します。



スウィン大教コーチ  
はらだ よしかつ  
原田 良勝さん

## おめでとう 星奈津美さん ロンドンオリンピックピック 競泳女子200mバタフライで銅メダルを獲得!



ロンドンオリンピック競泳女子  
200mバタフライ 銅メダリスト

星 奈津美さん

ほしなつみ 1990年8月21日生まれ。埼玉県出身。早稲田大3年。スウィン大教スイミングスクール所属。2012年4月に行われたロンドンオリンピック代表選手選考会200mバタフライで自身の日本記録を1秒22更新する2分4秒69をマークし、代表を射止める。4月8日現在、今期世界ランク1位で臨んだロンドンオリンピックは、2分5秒48をマークし、銅メダルを獲得。一人抜き、また一人抜きと、真骨頂のラストパートに日本中が心を躍らせた。



▲星さんと原田さんを出迎える風間市長と  
スパッシュランド利用者